



信州リンゴの里と赤そばの花ウォーク

2017.09.24 10km

参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

次回申込（昼食場所）

川越・小江戸めぐりの道ウォーク

☆期 日 10月8日(日)
☆集 合 富士宮駅南口 6:30
☆参加費 4,800円
☆決 切 10月3日(火)

緊急時連絡

入野 徹 090-5634-5925

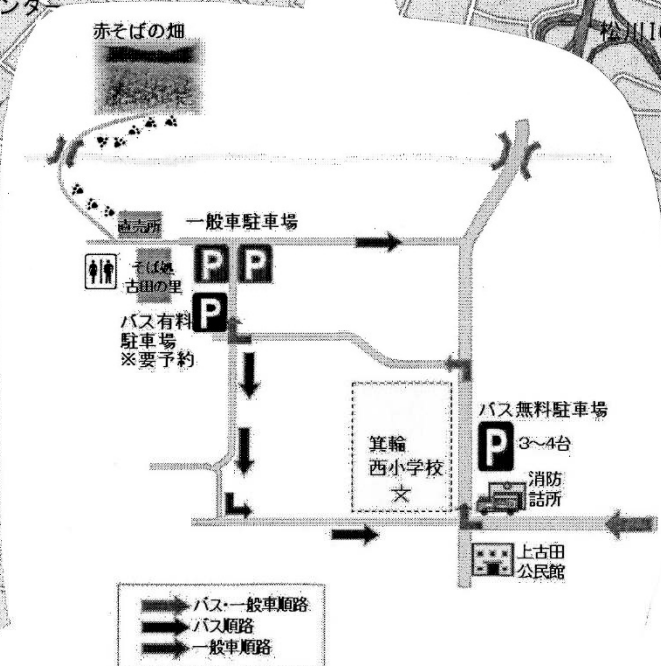
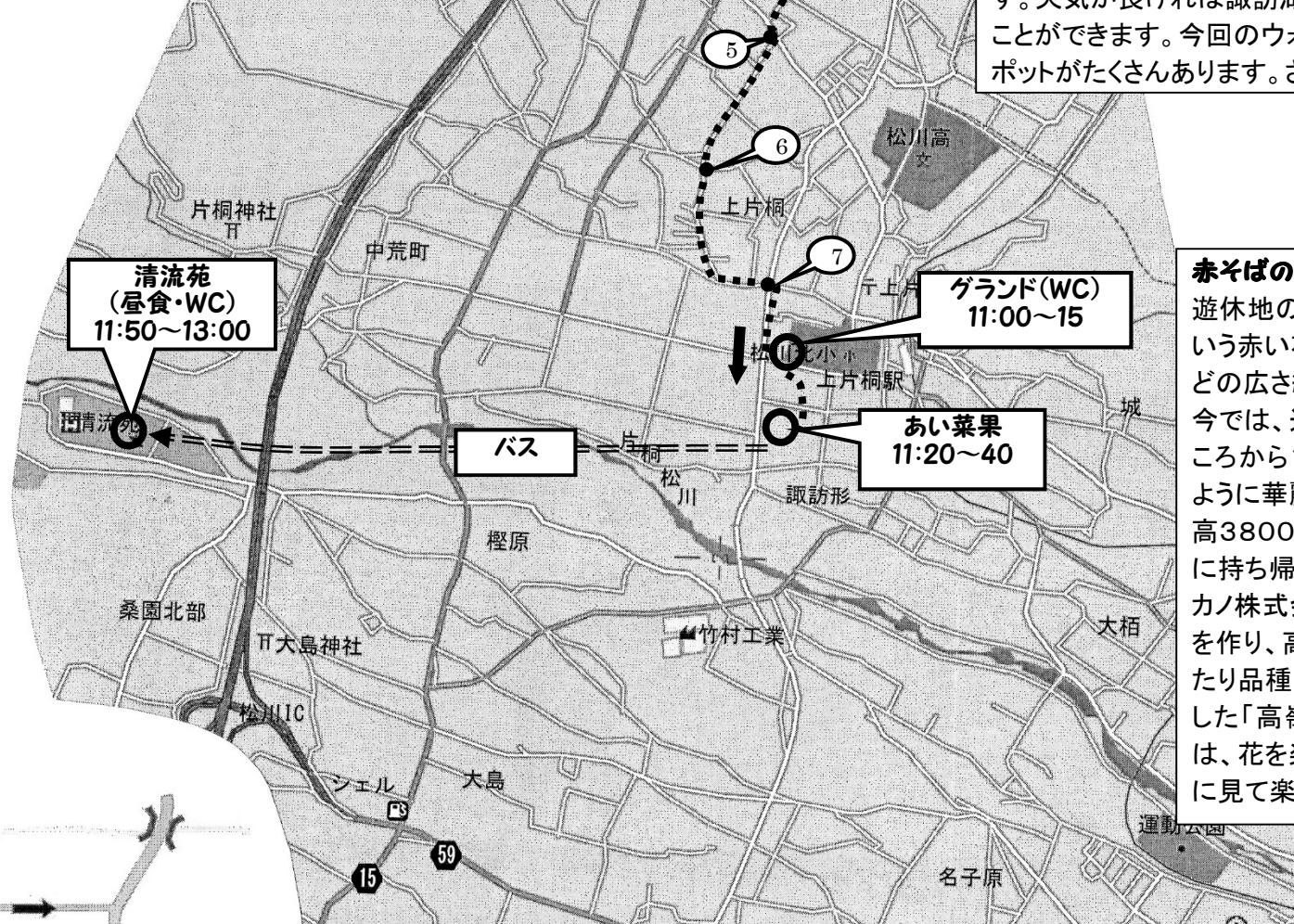
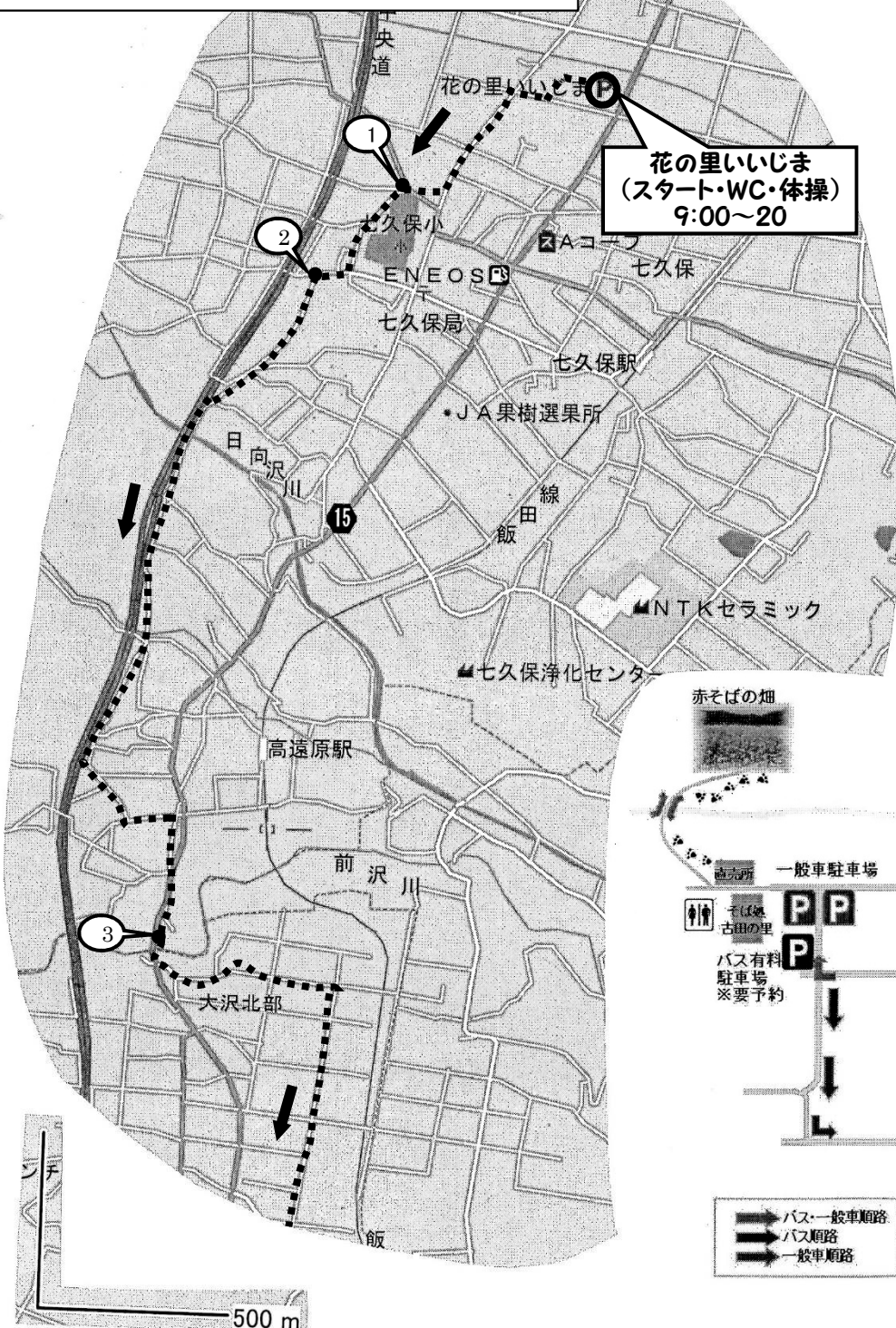
増田 敏幸 080-2612-4825

コースの概要

伊那市飯島町の道の駅「花の里いいじま」でバスを降り、トイレ・体操を済ませてウォークスタートです。中央自動車道の側道をしばらく歩いた後、県道15号に出て、前沢橋を渡って田舎道に入ると、リンゴ畑が見えてきます。この地域はリンゴだけでなく、梨やブドウもあって私たちの目を楽しませてくれます。田舎道を右折・左折を繰り返しながら松川北小学校隣のグラウンドに到着、ここでトイレ休憩です。休憩後はすぐ近くの松川産直「あい菜果」に行きます。お買い物タイムを設けますのでショッピングをお楽しみください。ここからはバスで清流苑に向かい、昼食です。ここにはレストランもあります。午後はバスで伊那の「みはらしファーム」行き、トイレ休憩後再びバスで箕輪町にある赤そばの里に行きます。赤いじゅうたんを敷き詰めたようなそばの花は見事です。往復約1.5kmのウォークになります。その後、中山道の塩尻峠に行き、展望台からの景観を楽しんでいただきます。天気が良ければ諏訪湖、八ヶ岳、富士山、北アルプスなどを見ることができます。今回のウォークは歩く距離は短いですがお楽しみスポットがたくさんあります。さらにリンゴのお土産付きです。

赤そばの里

遊休地の活用と名物作りのため、「高嶺ルビー」という赤い花の咲くそばを標高900m、東京ドームほどの広さ約4.2haの広大な畑で栽培している。今では、近隣で有数の観光地となり、毎年9月下旬ころから10月上旬ころまで一面赤いじゅうたんのよう華やかに咲き乱れる。1987年にヒマラヤの標高3800mのところから、赤い花の咲くそばを日本に持ち帰り、信州大学の故氏原暉男名誉教授がタカノ株式会社(宮田村)と共同で開発して真紅の花を作り、高嶺ルビーと名付けた。その後、長期にわたり品種改良をかさね、2011年にさらに赤みを増した「高嶺ルビー2011」が誕生した。このそばは、花を楽しむばかりではなく、味も良いので、まさに見て楽しむ味わうといったところである。



コース	富士宮駅南口＝甲府南IC＝八ヶ岳PA(WC)＝駒ヶ根IC＝			
往 路	6:00	7:40～50		
	道の駅「花の里いいじま」(WC・体操)			
	9:00～20			
ウォーク	道の駅・・・松川町グラウンド(WC)・・・松川産直あい菜果直売所＝バス＝清流苑(昼食・WC)			
	9:20	11:00～15	11:20～11:40	11:50～13:00
	＝バス＝伊那IC＝みはらしファーム(WC)＝バス＝赤そばの里(そば畑往復ウォーク)＝			
		13:40～14:00	14:20～15:00	
	伊北IC＝岡谷IC＝塩嶺閣・・・塩尻峠展望台・・・塩嶺閣(WC)			
		15:50	16:10～16:40	
復 路	塩嶺閣＝岡谷IC＝双葉SA(WC)＝甲府南IC＝富士宮駅南口			
	16:40	17:40～18:00	19:30	